

2017年4月19日
シーメンス株式会社

シーメンス、自動車部品・工作機械大手ジェイテクトの 製造業デジタル化を、オープン IoT オペレーション システム「MindSphere」で支援

- ジェイテクトはスマートファクトリーの実現のため、シーメンスの MindSphere を採用
- シーメンスはジェイテクトの有する設備への接続だけでなく、アプリケーションの開発でも協力
- シーメンスの持つ統合エンジニアリング環境との相乗効果により、オープンで効果的なソリューションを提供

このたび、シーメンス株式会社(東京都品川区、代表取締役社長兼 CEO 藤田研一、以下シーメンス)は、自動車部品・工作機械大手の株式会社ジェイテクト(愛知県名古屋市、取締役社長 安形哲夫、以下ジェイテクト)と製造業のデジタル化領域で協力を開始します。今月よりシーメンスが日本でも提供を開始したクラウドベースのオープン IoT オペレーションシステム「MindSphere(マインドスフィア)」を手始めに、統合生産ラインビルダーを目指すジェイテクトを全面的に支援します。

ジェイテクトは、大手グローバルユーザーだけではなく、日本国内の中小製造業のものづくり改革を支援するため、“つながる事業”への注力を行っています。同社が目指す、「人と設備が協調し、人の知恵が働く、人が主役のスマートファクトリー」の実現のためには、お客様とジェイテクトの協働による課題解決“チェーンソリューション”が必要であり、そのコンセプトの具現化のためにシーメンスの提供する MindSphere の採用を決定しました。つながるソリューションの1つとして、産業用イーサネット PROFINET インターフェースの実装も行っています。

シーメンスは、ジェイテクトの卓越した生産現場でのノウハウおよび経験を盛り込み、よりよい次世代ものづくり環境の構築およびユーザーへの提供を共同で行ってまいります。

ここには MindSphere だけではなく、サイバーセキュリティ、産業用ネットワークや生産データプラットフォームを含む統合エンジニアリング環境の提供をはじめ、お客様の価値を最大限にするための連携も行っていきます。

ジェイテクトは MindSphere のオープンな環境を活用し、エッジ型解析モジュール「TOYOPUC-AAA」、つながる PLC「TOYOPUC-Plus」などを介した新旧生産設備との接続だけではなく、品質・保全・生産・人を見据えた MindSphere 上のアプリケーションも開発していきます。またジェイテクトは、シーメンスやサードパーティおよびお客様の開発する MindSphere アプリケーションと合わせ、オープンで効果的なソリューションを提供して行きます。

これにより、ジェイテクトの顧客、特にセキュリティや IT 技術者およびコスト面で IoT の導入に負担の大きい中小規模の顧客が、手軽に安価にスマートファクトリーが実現できるようになります。スケーラブルでグローバルに展開可能な MindSphere とそのアプリケーションとの連携により、顧客の競争力の向上に貢献いたします。

MindSphere の詳しい情報は以下の Web サイトをご覧ください。

www.siemens.co.jp/mindsphere

報道機関からのお問い合わせ先:

シーメンス株式会社 コミュニケーション部 中川

TEL: 03-3493-5022 E-mail: rie.nakagawa@siemens.com

■ シーメンス AG について

シーメンス AG(本社:ベルリンおよびミュンヘン)は、165年以上にわたり、卓越したエンジニアリング、イノベーション、品質と信頼性、そして国際性を象徴するグローバル企業でありつづけています。電化、自動化、デジタル化の分野を中心に、世界 200 カ国以上で事業を展開しています。シーメンスはエネルギー効率に優れた省資源技術を世界で最も多く提供している企業のひとつであり、洋上風力発電の建造においては世界一、コンバインドサイクル発電ではタービンの主要サプライヤー、送電ソリューションでは大手プロバイダー、そしてインフラストラクチャー・ソリューションならびに産業向け自動化ソリューションとソフトウェア・ソリューションのパイオニアです。さらにシーメンスは、コンピュータ断層撮影装置(CT)や磁気共鳴画像診断装置(MR)などの医用画像診断装置の大手サプライヤーでもあり、臨床検査および医療情報 IT のリーダーでもあります。2016年9月末に終了した2016年度において、継続事業の売上高は796億ユーロ、純利益は56億ユーロでした。2016年9月末時点の全世界の社員数は35万1,000人です。詳しい情報は、www.siemens.comにてご覧いただけます。

■ 日本におけるシーメンスグループ

シーメンスは、1887年に東京・築地に初めてのオフィスを開設して以来、130年にわたり日本のお客様から信頼を寄せられるパートナーとして尽力してまいりました。海外のシーメンス同様、都市化、人口動態、気候変動、グローバル化、そしてデジタル化といったメガトレンドに対して最適なソリューションをご提案しています。シーメンスは先進的な製品やサービス、ソリューションにより、お客様に競争優位性をご提供しつづけるとともに、昨今の環境問題に対応してまいります。2016年9月末に終了した2016年度において、日本のシーメンスの売上高は約1440億円、社員数はおよそ2,000人です。詳しい情報はwww.siemens.co.jpにてご覧いただけます。